



令和4年1月13日

十日町市新型コロナウイルスワクチン接種対策室

新型コロナワクチン追加接種（3回目接種）を前倒しで実施します

新型コロナワクチンの追加接種（3回目接種）を約1か月前倒しで実施します。

1 接種日程について

（1）福祉施設入所者・通所者等 約1,000人

- ①対象者：初回接種の2回目を終了し、6か月以上経過した方
- ②接種方法：各施設巡回による集団接種
- ③実施期間：1月17日（月）から順次実施
- ④ワクチン：ファイザー社、武田/モデルナ社

（2）65歳以上の高齢者接種 約19,000人

- ①対象者：初回接種の2回目を終了し、7か月以上経過した方
（※1月中に接種される方は8か月以上経過した方）
- ②接種体制：個別及び集団接種（指定方式）
 - ア．個別接種：1月15日（土）から順次実施
 - イ．集団接種：2月14日（月）から順次実施
- ※集団接種会場はクロステン十日町。遠方の方を優先に送迎バスを運行予定。
- ③ワクチン：ファイザー社、武田/モデルナ社
- ④日程通知書：接種日の7日前までに対象者宛に郵送します。

<個別接種実施医院>

池田医院、大坪医院、大淵内科クリニック、上村診療所、せき整形外科、
田中外科医院、富田医院、メンタルケア中条、山口医院（下条）、
山口医院（袋町）、県立松代病院

（3）18歳から64歳までの一般接種 約20,000人

- ①接種体制：個別及び集団接種（予約方式）
- ②実施時期：4月上旬から実施
- ③ワクチン：ファイザー社、武田/モデルナ社

本日（1/13）この件について、関口市長からメッセージがあります。

■お問合せ先

新型コロナウイルスワクチン接種対策室
担当：山家、貝瀬 ☎025-755-5320

【注意喚起・お願い】

新型コロナウイルス追加接種の前倒し実施について

十日町市長の関口芳史です。

市民の皆様には、日頃より、新型コロナウイルスの感染予防にご理解、ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

さて、本日（1月13日）、新潟県内で、過去最多の200人を超える新型コロナウイルス感染症患者が確認されたと、県の発表がありました。

先週土曜日（1月8日）から県独自の「警報」が発令されていますが、新規感染者の増加は加速傾向にあり、感染者の8割以上がオミクロン株に置き換わっているとの見方も示されています。

また、年明けからの感染者のおよそ9割に発熱や頭痛、のどの痛み、咳などの症状がみられ、感染者の年代は圧倒的に20歳代が多い傾向にあります。

しかしながら、今後は、重症化リスクの高い高齢者等への感染拡大も懸念されるため、ワクチンの追加接種を前倒して実施することとしましたので、積極的な接種をお願いします。

まず、接種を希望する65歳以上の方の個別接種を1月15日（土曜日）から行い、集団接種は2月14日（月曜日）から実施します。対象者には、接種日と接種会場を指定した通知を、接種日の7日前を目安に郵送しますのでご確認ください。

なお、高齢者施設などに入所されている方は、1月17日（月曜日）から各施設を巡回して接種を行います。

また、18歳から64歳までの接種を希望する方については、4月上旬から予約方式で実施します。接種日や予約方法は、ホームページやあんしんメール等でお知らせしますので、しばらくお待ちください。

ワクチン接種から時間が経過すると、感染予防効果や発症予防効果が徐々に低下すると言われています。追加接種をすることで、低下した効果が高まると、臨床試験や様々な疫学研究等で報告されていますので、積極的な接種をお願いします。

引き続き、基本的な感染防止対策を徹底するとともに、私たち一人ひとりの「うつらない」「うつさない」という高い意識と行動が何よりも重要です。

そして、新型コロナウイルスは、誰でも意図せず感染するリスクがあります。また、ご事情によりワクチンを接種できない方もいらっしゃいます。不確実な情報による誣索や誹謗中傷、差別、いじめなどは絶対に行わないよう、あらためて強くお願いします。

健やかな日々を取り戻すためにも、市民全員のところを一つにして、この難局を乗り越え、新型コロナウイルスを封じ込めましょう。

令和4年1月13日

十日町市長 関口 芳史